

機械器具 32 医療用吸引器
管理医療機器 電動式可搬型吸引器 36616030

電池式ポータブル吸引器 OB-3000

【禁忌・禁止】

- ・ 採血には使用しないこと。
- ・ 胸腔ドレナージに使用しないこと。
- ・ 引火性薬品、麻酔剤に対して使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

《形状・構造》



《電氣的定格及び分類》

電源：DC11.1V

電撃に対する保護形式の分類：内部電源機器

電撃に対する保護の程度による装着部の分類：BF形装着部

水及び微粒子状物質の有害な浸入に対する保護の程度：IP44(本体のみ)

《原理》

本体に内蔵する2シリンダーのレシプロポンプによって最大80kPaまで発生した吸引圧は、吸引圧調節つまみにより連続可変され、本体吸引接続口から接続した汚物流入防止フィルター、吸引ボトル、吸引チューブに伝わり吸引できる。

本体吸引接続口における吸引圧は、吸引圧ゲージで表示される。本品は、内蔵バッテリー駆動方式である。バッテリーは付属の12VDCシガーケーブルを使用して自動車のシガーソケットから充電でき、充電状態はバッテリー残量表示のLEDでチェックできる。

【使用目的又は効果】

外科手術時、救急時等に血液、体液等の吸引に用いること。

【使用方法等】

詳細は取扱説明書をご参照ください。

1. 本体の本体吸引接続口と吸引ボトルとの間を構成品の汚物流入防止フィルター及びチューブコネクタとで接続する。
2. 吸引ボトルの吸引接続口に吸引チューブ(本品の構成品に含まず、市販品(医療機器)内径6mm/外径11mm)を接続する。
3. バッテリー残量表示によりバッテリー充電残量を確認する。残量が少ない場合は、構成品の12VDCシガーケーブルを用いて充電する。
4. 前面部にある電源スイッチをONにする。
5. 吸引圧ゲージが示す圧値と吸引チューブの吸引力を確認しながら吸引圧調節つまみで吸引圧の調節をする。(時計方向右に回すことで吸引圧を増大できる)

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- ・ 使用前に本書及び付属の取扱説明書を熟読すること。[誤使用]
- ・ 使用前に適切に吸引できることを確認すること。
- ・ 本体・フィルター・吸引ボトル・吸引チューブ等の構成品の接続は付属の取扱説明書を参照して行うこと。
- ・ 本器を決して倒した状態で使用しないこと。[吸引物質の漏出]
- ・ 本器の保守・点検を定期的に行い、保管に注意を払うこと。
- ・ 本体を水、アルコール等に浸けないこと。[故障の原因]
- ・ 消毒・除菌剤、洗剤等を吸引しないこと。[本体内部部に重大な損傷/故障の原因]
- ・ 本書及び付属の取扱説明書に記載した以外のチューブや部品を使用しないこと。[性能の低下、故障の原因]
- ・ 高周波及び電磁波の環境下での使用は注意すること。[本器の測定結果や動作に影響を与える可能性がある]

【保管方法及び有効期間等】

《保管・輸送条件》

- ・ 保管環境：温度-10～+45℃、相対湿度15～95%
- ・ 水濡れ、直射日光及び高温多湿を避けて、清潔な場所で保管して下さい。

【保守・点検に係る事項】

詳細は取扱説明書をご参照ください。

《使用者による保守点検事項》

1) 性能点検

- ① スイッチ ON にした時にポンプが駆動し、バッテリー残量表示の緑色LEDが点灯することを確認する。
- ② 吸引ボトルの吸引口を塞ぎ、吸引圧調節ノブを右最大にしたとき、80kPa±10%の最大吸引圧が得られるか確認する。
- ③ 吸引圧調節ノブを左に廻し、吸引圧が低下することを確認する。

2) 除菌および滅菌

(1) 本体

柔らかなたオルあるいは濡れたスポンジで汚れを拭き取ってください。必要に応じて希釈した中性洗剤を使用し、最後に濡れたタオルあるいはスポンジで洗剤を拭き取ってください。

(2) 吸引ボトル

- ① 吸引ボトルから吸引チューブおよび吸引ボトルの構成品すべてを取り外します。
- ② 吸引ボトルの内部と蓋、吸引チューブ、オーバーフロー防止弁を流水ですすぐ。
- ③ 非アルコール系の洗剤のぬるま湯(60℃以下)に浸漬した後、ブラシ等を使用し、各部をしっかりと洗浄してください。
- ④ 別のぬるま湯(30～40℃)で充分にすすいだ後、風乾燥する。

(3) 吸引ボトル本体の滅菌

- ① 吸引ボトル本体を上下逆の状態でおトクレープ滅菌器に入れ滅菌する。(滅菌条件: 121℃、最大2気圧、15分間以内)
- ② 吸引ボトルの滅菌は30回を超えないこと。[破損の恐れ]

《業者による保守点検事項》

点検頻度：1年に1回程度
点検項目：装置の機能・性能点検

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社ノルメカエイシア
埼玉県越谷市流通団地3-1-13
電話：048-967-5372 FAX：048-967-5378

主たる設計を行う製造業者：OSCAR BOSCAROL S.R.L. (イタリア)